



# 未来へジャンプ

～さあー今日から夏休み～

海南小学校4・5・6年生



## 海陽町議会だより

6月定例議会

発行 海陽町議会 TEL (0884) 73-4164  
編集 広報編集委員会 E-mail gikai@town.kaiyo.lg.jp

Vol. **13** (2009.8)

おもな内容

議員定数削減 .....	2P
行政報告 .....	8P
一般質問 .....	9P
委員長報告 .....	13P
議会の動き .....	14P



# 減し16人に

## 一般選挙から施行

する条例が全会一致で可決されました。

〔提出の理由〕

平成18年3月30日に3町が合併し、海陽町として3年が経過した。その間、当議会は地方分権、地方行財政改革等重要な問題を議論してきた。

市町村議会の議員定数を定めた地方自治法第91条第2項の4に謳われているように、人口1万人以上2万人未満の町村である海陽町は、議員の上限数が22名。本町条例で定められた定数は20名となっている。

徳島県内16町村のうち、議員法定数22名の町村は那賀町ほか6町で、その議員総数は121名。1町平均すると17.2名となる。また7町の人口の総数は92,742名で、1町平均13,248名、議員1人当たりに住民766名である。

海陽町は人口11,627人で議員1人当たりの住民は581名。定数を16名にした場合は1人当たり726名となる。また議員4名の削減で約1,200万円の町費の節減となる。

なお、7町の現議員定数では16名が4町、18名が1町、19名が1町、そして海陽町が20名となっている。

海陽町の面積は、議員定数同規模町では那賀町に続き327.5平方キロメートルと広く、議員の仕事の幅が合併前に比べ広範囲になっているが、今後は地域の議員としてではなく、全町的な議員という考え方に立たなければならぬ。

少数精鋭の考えの下、議員数を削減し、自ら痛みを感じることも必要である。

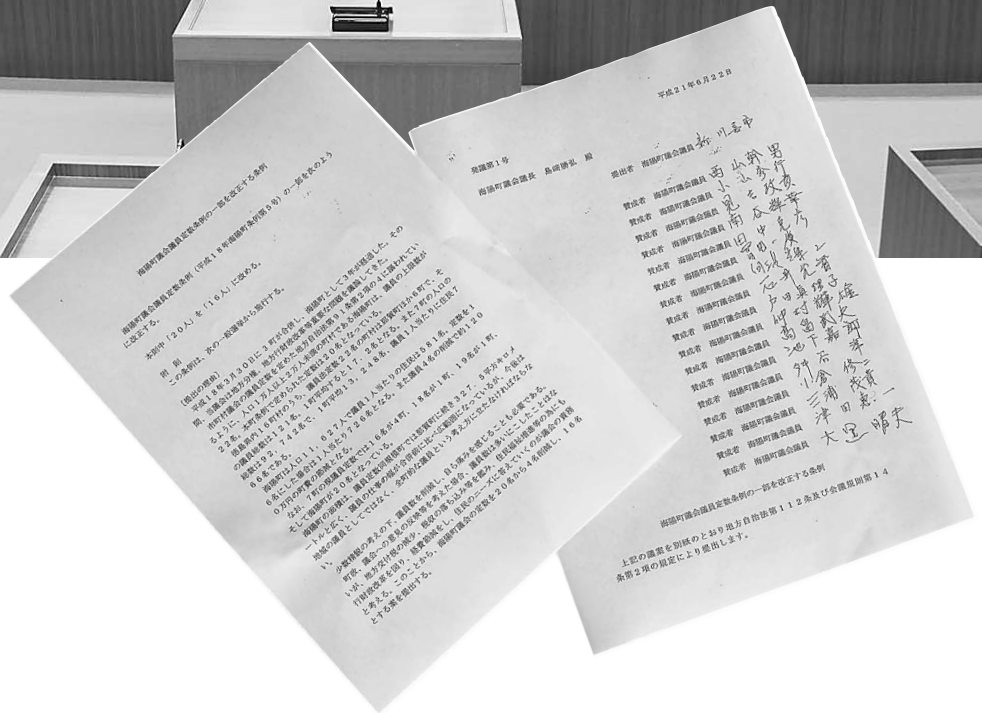
町政、議会への意見の反映等を考えた場合、議員数は多いにこしたことはないが、地方交付税の減少、税収の落ち込み等を鑑み、住民福祉増進等の為にも行財政改革を図り、経費節減をし、住民のニーズに答えていくのが議会の責務と考える。このことから、海陽町議会の定数を20名から4名削減し、16名とする案を提出する。

議員定数

4人削

次の海陽町議会

海陽町議会議員定数条例の一部を改正



4  
人  
削  
減  
し  
16  
人  
に

第2回定例会

積 ↑ 増額  
減 ↓ 減額

議案の審議

平成21年第2回定例会は、6月22日開会、町長より次の13議案が提出され審議の結果、原案とおり可決され、25日閉会した。

承認関係

・専決処分の承認を求めることについて

平成20年度海陽町一般会計補正予算(第7号) 34,943千円 ↓  
平成20年度海陽町国民健康保険特別会計補正予算(第4号) 98,651千円 ↓

平成20年度海陽町後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号) 27,480千円 ↓

平成20年度海陽町老人保健特別会計補正予算(第2号) 140,501千円 ↓

平成20年度海陽町介護保険特別会計補正予算(第5号) 33,571千円 ↓

平成20年度海陽町浅川公共下水道事業特別会計補正予算(第2号) 2,770千円 ↓

平成20年度海陽町海部公共下水道事業特別会計補正予算(第4号) 4,917千円 ↓

平成20年度海陽町穴喰公共下水道事業特別会計補正予算(第4号) 6,415千円 ↓

平成20年度海陽町神野農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号) 375千円 ↓

平成20年度海陽町川西農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号) 3,548千円 ↓

平成20年度海陽町日比原農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号) 1,331千円 ↓

平成20年度海陽町漁業集落排水事業特別会計補正予算(第1号) 698千円 ↓

平成20年度海陽町川西簡易水道事業特別会計補正予算(第2号) 56千円 ↓

平成20年度海陽町海部簡易水道事業特別会計補正予算(第4号) 4,190千円 ↓

平成20年度海陽町中里簡易水道事業特別会計補正予算(第2号) 1,700千円 ↓

平成21年度海陽町老人保健特別会計補正予算(第1号) 6,371千円 ↑

・繰越明許費に係る繰越計算書の報告について  
平成20年度地域活性化・生活対策臨時交付金事業消防車両及び小型可搬ポンプ購入契約について  
契約金額 22,596,000円(消防車両4台・小型可搬ポンプ1台)

契約の相手方 徳島市中徳島町1丁目63の2  
徳島ポンプ(株) 代表取締役 菊池 薫

平成20年度地域活性化・生活対策臨時交付金事業防災行政無線施設無線機器購入契約について  
契約金額 35,437,500円(デジタル携帯型30台・車載無線機30台)

契約の相手方 徳島市かちどき橋2丁目29の1  
(株)富士通四国インフォテック地域営業部 徳島営業部長 石崎 利夫

条例関係

・海陽町国民健康保険条例の一部を改正する条例  
・海陽町消防団の設置等に関する条例の一部を改正する条例  
・海陽町消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部を改正する条例  
・徳島県市町村総合事務組合規約の変更について

人事関係

人権擁護委員の推薦について(同意)

住所 海陽町大里  
氏名 辻 芳 昭

住所 海陽町穴喰浦  
氏名 岡 本 好 司

予算関係

平成21年度海陽町一般会計補正予算(第1号) 168,695千円 ↑

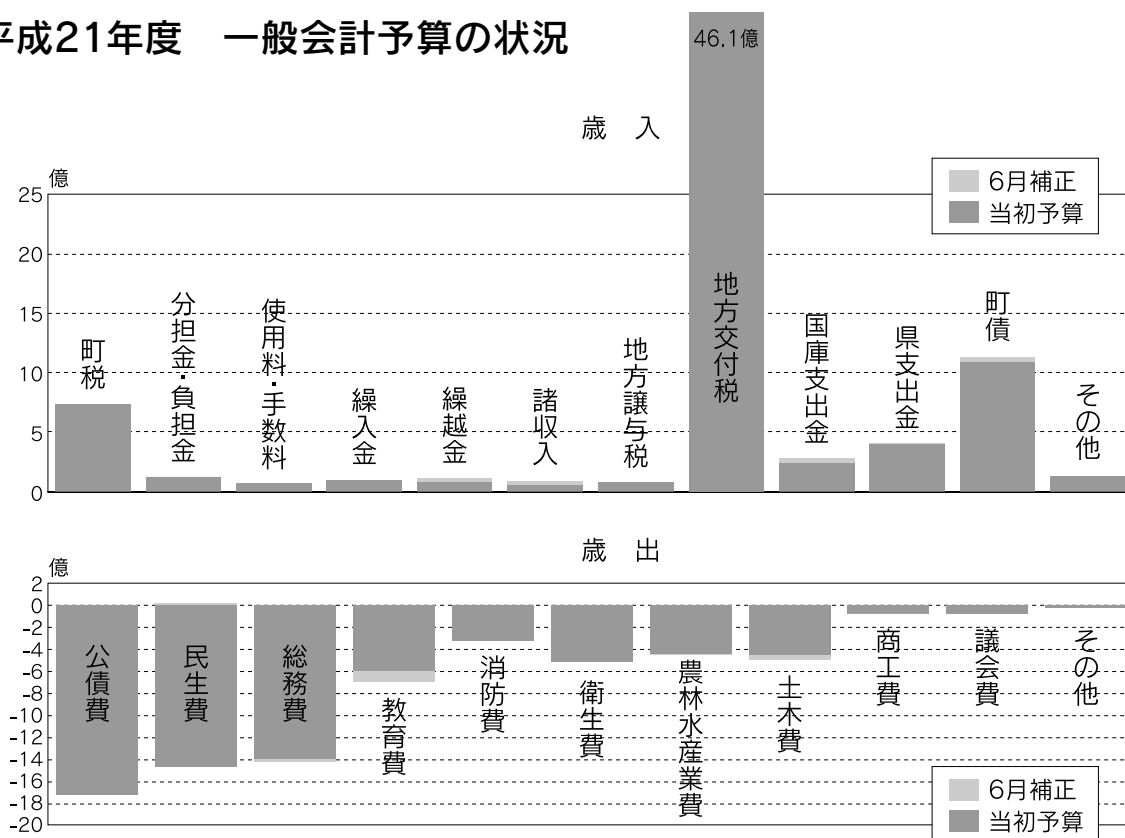
平成21年度海陽町国民健康保険特別会計補正予算(第1号) 6,063千円 ↑

平成21年度海陽町介護保険特別会計補正予算(第1号) 48,934千円 ↑

平成21年度海陽町川西簡易水道事業特別会計補正予算(第1号) 600千円 ↑

# 海陽町独自の少子化 ～ 妊婦検診時病院までのガソ

## 平成21年度 一般会計予算の状況



歳入	当初予算	6月補正	構成比率
町税	731,666,000		10.0
分担金・負担金	122,425,000	2,659,000	1.7
使用料・手数料	72,264,000		1.0
繰入金	100,000,000		1.4
繰越金	80,000,000	35,509,000	1.6
諸収入	57,957,000	35,658,000	1.3
地方譲与税	77,000,000		1.1
地方交付税	4,025,266,000		55.3
国庫支出金	237,795,000	39,737,000	3.8
県支出金	396,264,000	9,932,000	5.6
町債	1,086,300,000	45,200,000	15.5
その他	127,063,000		1.7
合計	7,114,000,000	168,695,000	100.0

※歳入のその他内訳

財産収入	1,673,000
利子割交付金	4,900,000
配当割交付金	1,600,000
株式譲渡所得交付金	790,000
地方消費税交付金	88,000,000
自動車取得税交付金	21,000,000
地方特例交付金	7,900,000
交通安全特例交付金	1,200,000

歳出	当初予算	6月補正	構成比率
公債費	1,726,498,000		23.7
民生費	1,470,222,000	▲ 17,846,000	19.9
総務費	1,402,661,000	26,136,000	19.6
教育費	597,041,000	100,898,000	9.6
消防費	321,134,000	▲ 465,000	4.4
衛生費	517,203,000	689,000	7.1
農林水産業費	440,815,000	11,981,000	6.2
土木費	453,960,000	45,969,000	6.9
商工費	80,364,000	1,732,000	1.1
議会費	81,281,000	▲ 399,000	1.1
その他	22,821,000		0.3
合計	7,114,000,000	168,695,000	100.0

※歳出のその他内訳

災害復旧費	12,436,000
予備費	10,385,000

請願第1号

生活保護の「母子加算」の復活を求める請願書

内 容 生活保護「母子加算」を復活すること  
請願者 徳島県生活と健康を守る会連合会

紹介議員 新川 喜市  
事務局長 竹田 節夫

審査結果 採 択

意見書

「ストリートビュー」等の地図検索サービスに関する規制及び法整備を求める意見書

内 容 インターネットにおける地図検索サービスによる人権侵害を生まないよう規制及び法整備を行うこと

提出者 海陽町人権教育協議会

会長 石井 允智  
審査結果 採 択

第2回臨時会

平成21年第2回海陽町議会臨時会は、5月25日開会、次の議案が提出され、審議の結果原案どおり可決された。また、副議長の辞任に伴い選挙が執行された。

条例関係

○専決処分の承認を求めることについて

- ・海陽町税条例等の一部を改正する条例
- ・海陽町国民健康保険税条例の一部を改正する条例

○海陽町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

承認関係

○平成21年度穴喰中学校耐震補強工事請負契約について

- ・契約金額 78,750,000円
- ・契約の相手方 徳島市佐古八番町5の7

(株)姫野組 代表取締役社長 日野 利治

○平成21年度地域情報化普及促進事業物品購入契約について

- ・契約金額 11,457,600円
- (IP電話機4,850台)

・契約の相手方 徳島市昭和町四丁目12

東和工業(株) 代表取締役 阿部 和英

人事関係

○海陽町教育委員会委員の任命について (同意)

住所 海陽町穴喰浦  
氏名 叶 崎 正

○固定資産評価審査委員会委員の選任について (同意)

住所 海陽町浅川  
氏名 原 敏 邦

住所 海陽町芝  
氏名 惣 田 清 弘

住所 海陽町久保  
氏名 長 尾 桂一郎

副議長の選任は投票の結果つぎのように決定した。

副議長 石井 允 智 9票  
戸田 眞理子 8票

第3回臨時会

平成21年第3回海陽町議会臨時会は、7月9日開会、次の議案が提出され、審議の結果原案どおり可決された。

予算関係

平成21年度海陽町一般会計補正予算(第2号) 2,900,000円↑  
(穴喰津波避難タワー追加)

人事関係

海陽町農業委員会委員の議会推薦について次の4名の方を推薦することに決定した。

住所 海陽町浅川  
氏名 小 山 浩 徳

住所 海陽町櫛川  
氏名 中 張 雅 弘

住所 海陽町広岡  
氏名 芝 下 初 夫

住所 海陽町富田  
氏名 南 谷 輝 幸



# 就任 あいさつ

副議長 石井允智



酷暑の折、町民の皆様にはご健勝のことお喜び申し上げます。

このたび、5月臨時会におきまして、副議長に就任致しました。新しい町、海陽町として発足して3年、一期4年の最後の総仕上げの大事な時期に責任の重大さを痛感しております。

今後とも、町政の発展と、議長を補佐し円滑な議会運営に務めてまいりますので、町民皆様方の一層のご指導、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

# 新しい議会構成

議長 島崎 勝弘  
副議長 石井 允智

委員 島崎 勝弘  
委員 石井 允智

委員 南谷 輝幸  
委員 新川 喜市  
委員 富田 一廣

## 議会運営委員会

委員長 西山 幹男  
副委員長 見吉 政貴  
委員 白濱 輝二

委員長 高島 武夫  
副委員長 池下 嘉郎  
委員 南谷 輝幸

委員 戸田眞理子  
委員 池下 嘉郎  
委員 小倉 修二

委員 石井 允智  
委員 高島 武夫  
委員 小倉 修二  
委員 三浦 茂貴

委員 新川 喜市  
委員 舛谷 準  
委員 三浦 茂貴

議会広報編集特別委員会  
委員長 石井 允智  
副委員長 三浦 茂貴  
委員 高島 武夫

## 総務常任委員会

委員長 小倉 修二  
副委員長 戸田眞理子  
委員 田中 克彦

委員長 白濱 輝二  
副委員長 小山 秀行  
委員 西山 幹男

委員 池下 嘉郎  
委員 舛谷 準  
委員 小倉 修二

委員 大黒 晴夫  
委員 富田 一廣  
委員 仲村 輝雄  
委員 津田 恵一

委員 見吉 政貴  
委員 大黒 晴夫  
委員 仲村 輝雄  
委員 高島 武夫

委員 津田 恵一  
委員 三浦 茂貴

## 文教厚生常任委員会

委員長 白濱 輝二  
副委員長 見吉 政貴  
委員 西山 幹男  
委員 小山 秀行

委員長 三浦 茂貴  
副委員長 田中 克彦

国民健康保険運営協議会委員  
白濱 輝二  
石井 允智  
戸田眞理子

## 海陽町学校施設調査研究特別委員会

委員長 三浦 茂貴  
副委員長 田中 克彦

## 旧穴喰商業高等学校跡地再開発特別委員会

## 監査委員

## 国民健康保険運営協議会委員

# 副議長挨拶・新しい議会構成

行政報告



町長 五軒家 憲次

来年3月に過疎法が消えます。新法制定は国会議員の議員立法で、西沢県議会議長先頭の下、制定に向け頑張っていたきたい。過疎町村においては価値ある大事な法律であり、続投していただかねばなりません。

全国町村会において、「道州制は断固反対」を掲げています。政府は道州制基本法制定に向け検討委員会を設置しようとしています。絶対に容認できません。**地域活性化、経済危機対策**として、臨時交付金の予算が通りましか、本町への交付額は

約5億円で、活力、先見をみたものに活用します。

「和」の条例関係ですが、本町らしき土産は？で、ならばどうするか、「元気になる《和》」という字を活かし、聖徳太子の「和をもって貴しと為す」の《貴》から「和貴」という名称はどうでしょうか。個性ある土産もの、早く品目が決まればという気持ちでいっぱいです。推進委員さんには只今勉強をいただいています。

試験の幕開けはしました。乗るか乗れないか、ヘッドが商工会会

長ですのでやり通して欲しい。本町の生き残り賭けた勝負である。と確信しています。力強いご支援をお願いします。

海南小学校増築工事の内容ですが、骨組みは鉄で、可能な限り木造でと考えています。

包括医療体制は保健・福祉・介護の包括相談室を海部庁舎に設置し、生活相談等（電話と来客相談、場合によれば訪問相談）進めます。

少子対策ですが、平成18年の出生数は64人、

19年48人、20年47人という中でどうあるべきか、担当課において協議した結論として次の2点の助成を行います。  
①幼児から高校生までのインフルエンザの予防接種に対する補助（限度1人2千円）。

②本町に産科がないことによる、郡外への通院のためのガソリン代（1回千円を限度とする）と、宿泊費（出産日の前日以前7日間、3回を限度とし、1泊5千円以内）の助成。

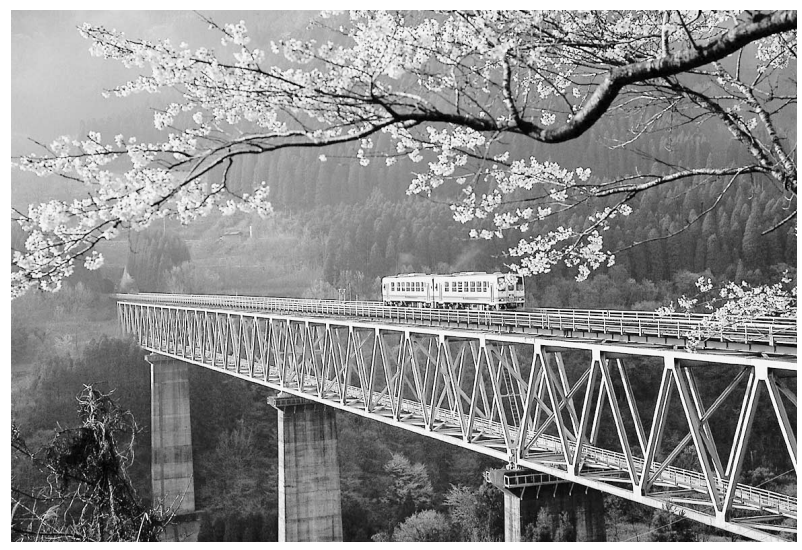
海南病院は20年度決算において、約1千万円弱の赤字となり、厳しい世情の中よく頑張っていたいただきました。

国道55号那佐周辺から、はるる亭の方へ約1キロ、用地ができれば、歩道並びに追い越し車線を作る計画が国交省よりありました。約10億円の事業で、本

年から調査測量等に入る予定です。

阿佐海岸鉄道は、事故から1年、6月30日を安全の日と定め、6月24日に総合訓練をし

ます。地震により負傷者が出たとの想定の下に訓練をします。8月30日にはサブの車両（無償で譲り受ける）が宮崎県の高千穂から入ります。



廃線になった、宮崎県「高千穂鉄道」から阿佐海岸鉄道に無償譲渡される同型車両。  
8月4日に到着し、8月30日から運行予定。



# 事業所にも告知放送設備の免除を！



高 畠 武 夫 議員

**問** 海陽町地域情報化基盤整備事業が平成18年から21年度完了に向け、新たな町づくりの可能性が広がり、住民サービスの高度化・多様化を図る目的で、海部郡3町で取り組んでいる。

現在加入者系事業の告知放送設備の申請が進められており、防災機能とブロードバンド機能の2つの性格がある。防災上全戸申請を目指し取り組んでいるが、申請書は分かり難く、免除の基準については、地番が違ったり離れて隠居しているおじいさん・おばあさんの場合は、告知放送やテレビをみるために6万円を払うか、別世帯にしなれば免除が受けられない。また、事業所には免除規定はなく、この不況時に9万6千円の負担は大きく、多くの住民は事業所で働いており、告知放送が無ければ災害時対応が遅れ、防災・減災の効果が無い。今日、事業所は情報の収集・発信、販売コマercialは必須の設備である。

海陽町の少ない企業育成の観点からも、一般家庭と同じように免除できないのか伺いたい。

◆片田企画防災課長

告知放送の加入・免除

◆町長

3町の対話の中で軌道修正できるかどうか今後の検討課題である。

時間をいただきたい。

の規定は3町で統一して決定をしている。また、今のところ住民票に基づいて設置をお願いしている。



IP電話機

告知端末機



試聴用に設置されたハイビジョンTV(海南庁舎)

**問** 防災メール

合併して旧町単位から広域な防災情報が入ってくるようになり、防災無線では聞き取りにくく聞き漏らしもある。携帯電話がこのように普及している現在、安易に情報を取れる端末機を利用しない手はない。文字として残り、いつでも海陽町の情報が確認できるメールサービスは出来ないのか。

◆片田企画防災課長

情報を提供するためには、情報内容の検討と運用面に関して全町的な取り組みが必要と考えており、今後検討していきたい。

◆町長

空きチャンネルで町議会の生放送など、全ての広報伝達は少々費用が要してもやるべきだと思っている。出来るだけ進めたい。

災害対策について



池下 嘉郎 議員

はどうか。経費も含め現状についてお伺いしたい。

◆片田企画防災課長

現在町内の防犯灯等電気代は、20年度で約850万円。

画をしているようである。

町にも県から要請があったと言われたが、海南小学校増築にも使用する計画であり、出来るところから進めていくべきである。

◆片田企画防災課長

本町が組織している県市町村総合事務組合の、「非常勤消防団員等の公務災害補償」の中で補償を受けることが出来る。消防団OBの方については、自主防災組織設立の中で検討。

◆町長

LEDのデメリットは価格が高いこと。メリットは「寿命が長く電気代が安く明るく、安らぎがある」と県よりの宣伝である、

海南小学校増築分について、モデル的にどうか検討中である。

議員

町長は「デメリットも大きいのではないか、今後の検討課題である」と言われたが、メリット的には同じ電球で1/10節約でき、7年で元がとれるようである。県も公共施設に太陽光発電、信号機をLEDに交換する計

問 消防OBに保険  
少子高齢化の進む中、

団員も減少し、現役団員の中にも若くして退団される団員もいる。災害が発生した場合、支障を来すので、経験のあるOBに自分達の地域であれば手助けしてくれると思う。消防団OBを登録制にして、万一にも事故が発生した場合を考慮し、保険を掛ける事が出来ないかお尋ねしたい。

自分達の地域にも自主防災を立ち上げ協力したい。

問 川上・相川笹草の国道の冠水、住宅への浸水で陳情書が出ていたが、若松・神野地区でも海部に川にバラスが堆積し、川床が上がったため、山・谷から排水路に流出する土砂、水が堰きとめられた状態となり、水が溢れ、田・家屋も浸水するという状況である。河川は県の管理管轄ではあるが、県と状態を充分把握調査し、早急な対策をすべきであるがどうか。

が堆積することは事実。昭和63年の県の堆積調査によると全体で60万㎡の不足であった。平成元年の調査時にも53万㎡の不足、平成4年にも全体的に不足（神野から上流はやや堆積）との経過である。集落から砂利採取の要望に対し、部分的に許可している。地元の要求も踏まえ新たな方向でと考えている。県等へも強く要望を続けたい。

◆町長

かつて砂利採取が華々しかったが、いい面と悪い面がある。しかし砂利

議員

昔から自然に逆らってはいけないと言っていたが、原因は用水堰を造つ

問 節電について

町財政の厳しい中、経費削減のため節電すべきである。公共施設、外灯の電球をLEDに換えて

町長は「デメリットも大きいのではないか、今後の検討課題である」と言われたが、メリット的には同じ電球で1/10節約でき、7年で元がとれるようである。県も公共施設に太陽光発電、信号機をLEDに交換する計



海陽町消防団

# 新型インフルエンザの現状と 今後の対策は



新川 喜市 議員

**問** 新型インフルエンザは4月にメキシコで確認され、後世界中に流行する現状になった。県内でも発生し、今秋以降の流行が心配されている。

**問** 海陽町ではどのような対策がとられたのか。

**◆町長**  
今回のインフルエンザは瞬く間に国境を越え、水際対策も空振りし、日本の防疫体制の根底を揺るがした。知事は10月までに行動計画を見直すとのことで、本町も県と平行し対応策を考えていく。

**◆森下参事**

海陽町新型インフルエンザ対策会議を2回開催。住民に対し周知文を新聞折込等で配布。町内の施設等366箇所に周知文・ポスターを掲示した。また6月3日に県内発生を受け対策会議を開催。各庁内等の入口や会議集会時の出入口に消毒液を設置した。

**問** 海南病院の体制はどうとられたか。

**◆福岡病院事務長**  
海南病院は発熱外来設



海南病院

置病院ではないが、玄関横の喫煙室を臨時の発熱者待合所とし、検査・診察を実施している。

**問** 郡内の状況はどうか。

**◆森下参事**  
県立海部病院では、15人の発熱外来患者があった。

**問** 予防のためのワクチンの製造はどこまで進んでいるのか。

**◆森下参事**

7月から製造予定と聞いている。

**問** 治療薬としてタミフルの使用がすすめられているようにあるが、この薬はよく2階から飛び降りる等異常行動が言われている。タミフルに替わる薬は開発されているのか。

また6月3日に県内発生を受け対策会議を開催。各庁内等の入口や会議集会時の出入口に消毒液を設置した。

**◆森下参事**

新薬については専門的分野のため答えられないが、タミフルについては10代は使用禁止が原則。使用の場合医

師の診断の下、保護者が判断する形となる。

**問** 夜間の発熱者の診療についての対策は！

**◆福岡病院事務長**

通常のインフルエンザと同じ対応。

**問** 海陽町の下水道の現状と対策は！

町の下水道は浅川地区の他に海部・穴喰地区でも供用が始まっているが、川東中心部の下水道計画はどうなっているのか。

**◆佐藤上下水道課長**

計画としてはあるが、対象世帯1,418世帯の内、既に合併浄化槽395基、単独浄化槽627基が設置されているため、当面は合併浄化槽による汚水処理で対応したい。

**問** 合併浄化槽の設置に

についての助成はどうか。

**◆佐藤上下水道課長**

国・県・町の補助の内、県の新設補助は23年度に廃止の予定。

**問** 町内において合併浄化槽の設置できる地域は多いと思われる。また新設の県補助金が次第に下げられて23年度は廃止されるようである。これは当然設置者の負担増につながる。町としてどのように考えられるのか。また県に対しても県費補助を存続させる運動もしていかないとはいえないと思うが、町長の考えを聞きたい。

**◆町長**

地形、工事費等から、合併浄化槽が適している箇所と下水道が良い箇所があると思われる。補助については、今後町村会と知事との対話の中で協議したい。

般

質

問



# 合併のメリット



三浦茂貴 議員

**問** 合併して三年が過ぎ、どのように財政面が改善されたのか。

**町長** 合併後どうあるべきか起債残高の処理  
地方債の残高（一般会計）は17年度末約137億円、20年度末は107億円と30億円の減少。人件費では17年度末職員数252名、20年度末では171名で81名の減、金額にして約4億円の減。3年が過ぎ、人間関係の雪解け現象を肌で感じている。

**問** 行革の進捗状況  
海部東保育所の廃止や小中学校の統合など、各年度別に達成していくという海陽町行財政改革実

施計画は、現時点でどの程度達成できているのか。

**浦川総務課長** 施設の整理・合理化、民間委託及び指定管理者制度の導入は、平成19年度度の2年間で、24項目中15項目が達成（または達成見通し）。  
職員定数の削減実績は計画より進んでおり、県内1位である。

**問** 職員の人事異動  
本年度は何人の職員人事異動があったのか、またその際、希望をとっているのか。

**浦川総務課長** 24名。希望調査・申告制度等を行っている。

**問** 人事評価システム  
平成22年度より人事評価システムの構築と勤勉

手当の見直しをすとなつてきているが、どの程度進んでいるのか。

**浦川総務課長** 実施計画では22年度を目標としているが、よりよい制度となるよう研究や情報収集を行っている段階である。

**問** 住居敷地前までの舗装  
現在、住居の敷地前まで舗装されていない箇所は海陽町で何軒あるのか。

**東谷建設課長** 町道沿い1戸、林道1戸、県管理河川の土手沿い2戸、排水路管理道沿

い1戸、赤線沿い2箇所7戸で計12戸。

**問** 今後の対策はどうなっているのか。

**東谷建設課長** 町財政面より、個別の問題が解決されないための未舗装。慎重な判断が必要。

**議員**

個別の問題がなければしていくということなので、そのようなところがあれば、早急にとりかかって欲しい。

**問** 町独自の少子化対策  
インフルエンザの予防接種補助は、どのような方法で申請し、いくら補助が出るのか。また、十二歳以下の子供は、二回受けることが必要だが、一回目、二回目ともに補助が出るのか。その他具体的な内容は。

**森下参事** 領収書を添付した申請書を提出していただく。費用は1回2千円（満た

ない場合は実費）を助成。二回とも助成対象で、期間は10月1日から1月31日まで。生活保護世帯は全額助成。

**町長** 担当課によると、インフルエンザの予防接種補助は県下初、妊婦の補助については日本初のことである。

**問** 妊婦の補助について、

検診時のガソリン代や宿泊費に補助が出るということだが、何回までどのような形で出るのか。その他具体的な内容は。

**森下参事** ガソリン代は健診等1回につき千円を助成。宿泊は、出産前日以前7日の間、3回を限度として1回5千円（1回の宿泊料が5千円に満たない場合は実費）を助成する。



1才6ヶ月検診

# 常任委員会 特別委員会 委員長報告

## 総務常任 委員会

委員長 小倉 修二

6月24日開会。現地で、大田天神社付近の避難路の整備の説明。遊休地の払い下げ候補地として、旧浅川診療所跡、旧浅川保育所跡にて説明を受けた。売却方法については、町広報誌に掲載することとすることである。専決処分平成20年度海陽町一般会計補正予算について、主なものは実績により減額したとのことである。また、基金に3億円を積み立てたこと、ふるさとづくり寄付基金には13万円、風流マラソン大会の参加者が、ふるさと納税をしてくれたとの説明を受けた。



旧浅川保育所跡地

らいに完成予定であるとの答弁を受けた。平成21年度海陽町一般会計補正予算。主なものは、風流マラソン大会運営費2,736万5千円。委員からは、大会参加賞として、「和」の条例にある、地産のものを願うとの意見があった。陳情書、要望書が2件あり、「大田天神社付近の避難道の整備について」は、整備をしていきたいとの方針を聞いた。「海陽町入札制度に関する要望書」では、財務規則を変えない範囲で配慮をしていきたいとの方針を聞いた。以上、関連項目についての承認をした。

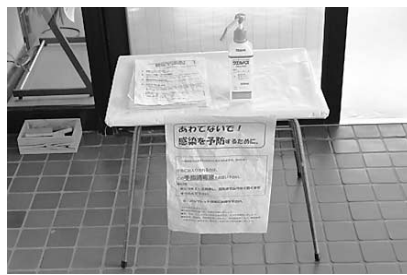
# 文教厚生 常任委員会

委員長 白濱 輝二

6月22日開会。保健福祉部門の専決処分では、実績による補正との説明を受けた。

海陽町国民健康保険条例の一部を改正する条例については、国の緊急的少子化対策の一環として、平成21年10月1日から23年3月31日迄の出産に係る暫定的な措置だが、出産育児一時金が35万円から39万円となり、産科医療補償制度に加入している医療機関で出産は38万円から42万円になる旨の説明を受けた。

平成21年度一般会計補正予算の主だったものは、町単独の新規事業に、町民の保健福祉の向上及び子育て支援の一環としての、妊婦検診等の通院費及び宿泊費の助成、3歳から18歳までのインフルエンザ予防接種費用の一部助成、包括的な相談室の設置に伴う改善費、新型インフルエンザ対策用備品N95マスク、防護服



感染予防のために役場入口に設置された消毒液

の購入などの追加計上。

教育費関係の平成21年度一般会計補正予算の主なもの、海南小学校の増築で、委託料工事請負費で7,639万円、主な柱は鉄骨で、それ以外は出来る限り木材を使うとのこと。海南文化村大ホールの冷暖房修繕費に567万6千円を追加計上の説明を受けた。

以上審議の結果当委員会として承認した。当委員会に付託された請願「生活保護の母子加算復活を要求する国への意見書を求める請願書」と、要望書「ストーリートビュー等の地図検索サービスに関する規則及び法整備を求める意見書」について審議の結果採択とした。教育長より新型インフ

## 産業建設 常任委員会

委員長 高畠 武夫

ルエンザのため延期になっていった修学旅行のキャンセル料は支払わなくても良いことになった旨の報告があった。

6月23日開会。輻輳漁港・高校通り地鎮橋・スベリ坂工事現場・ませのおか屋内練習場建設予定地・南部防災拠点施設工事現場を巡視、その後提出議案の説明を受けた。

専決処分を求めることについては、主には事業清算による減額補正であった。

繰越明許費に係る計算書の報告については、主には国の緊急景気対策で3月に地域活性化生活対策臨時交付金事業として出され、平成20年度事業実施が物理的に不可能になったとの説明であった。平成21年度一般会計補正予算(1号)の主なものは、広域漁港整備事業(輻輳漁港営事業)で事業費4千万円。内容

は防波堤20m、エプロン舗装・照明一式。屋内練習場整備工事(宝くじ共済助成)事業費1,600万円などであった。

委員から専決処分ではなく年度内の3月補正で事業清算できないのかとの意見もあり、出来るだけそのように努力したいとのことであった。

審議の結果、提出された議案は承認することとした。

また3月定例会で出されてきた笹草地区における冠水等の被害についての陳情は、7月中に県に要望活動を行うことを決めた。



高校通り(通称)地鎮橋



# 議会のうごき

4月1日から6月30日まで

## 4月

10日 議会広報編集特別委員

員会

17日 議会広報編集特別委員

員会

23日 議会全員協議会

2日 海部郡議長会

4日 徳島県町村議会議長会本部役員会

## 6月

11日 議会全員協議会

15日 議会全員協議会

17日 全国過疎地域自立促進連盟理事会・全国

過疎地域問題調査会

理事会 (東京都)

22日 第2回定例会

22日 文教厚生常任委員会

22日 議会運営委員会

23日 産業建設常任委員会

24日 総務常任委員会

25日 第2回定例会

## 5月

14日 議会運営委員会

15日 徳島県町村議会議員

研修会(東みよし町)

19日・20日

第34回町村議会議長

・副議長研修会

(東京都)

22日 議会全員協議会

25日 第2回臨時会

(2日目)



海陽町乳児検診

あこやかに育ってね

## 編集後記

日本では夏の「土用の丑の日」に鰻を食べる習慣がある。その由来には諸説あるが、平賀源内が発案したという説が最もよく知られている。

源内が鰻屋に「夏に売れない鰻を何とか売れることはできないか」と相談され、「丑の日に『う』の字が付く物を食べると夏負けしない」という言い伝えから、「本日丑の日」と書いて店先に貼ることを勧めた。すると「物知りとして有名な源内の言っことなら」ということで、その鰻屋は大変繁盛した。その後、他の鰻屋もそれを真似るようになり、土用の丑の日に鰻を食べる風習が定着したという。

情報の流通が一方的になるにつれて、人々の意識や行動に与える影響力は大きい。衆議院の解散総選挙が連日マスコミ報道されているが、結果はどうなるにせよ、自分たちに選ぶ権利があるということだけは忘れずにいたいものである。

議会だよりは新委員長の下、これからも皆様にご愛読して頂けるよう、試行錯誤を繰り返してまいりますので、ご意見ご要望お寄せ頂ければ幸いです。

議会広報編集特別委員会議会事務局

TEL 731-4164 (直通)

E-mail gikai@town.kaiyo.lg.jp